

令和8年(2026年)6月2日
環境経済部 農林振興課

市役所のベランダから始まる 「弥平とうがらしプロジェクト」が地域へ広 がります！

■概要

湖南省では、伝統野菜「弥平とうがらし」をきっかけに地元農産物の普及促進に向け、市役所ベランダで種から育てた苗を活用し、地域のさまざまな主体と連携した取組を検討しています。

このたび、三雲養護学校石部分教室および女子ソフトボールチーム「日本精工ブレイブベアリーズ」と連携し、弥平とうがらしの植え付けを実施します。

■実施内容

1. 三雲養護学校石部分教室での植え付け

【日時】令和8年6月9日(火)10時00分～

【場所】三雲養護学校石部分教室(湖南省丸山2丁目3番1号 県立石部高等学校内)

【内容】三雲養護学校石部分教室の農業班の生徒の皆さんが敷地内のほ場に弥平とうがらしの苗を植え付けます。

【今後の展開】

生徒の皆さんに栽培・収穫に取り組んでいただき、収穫後は、生徒たちが楽しみながら喜びを感じられる形で弥平とうがらしを活用していく予定です。

2. 日本精工ブレイブベアリーズホームグラウンドでの植え付け

【日時】令和8年6月10日(水)16時00分～

【場所】日本精工ブレイブベアリーズホームグラウンド(湖南省石部が丘1丁目1番1号)

【内容】選手の皆さんが弥平とうがらしの苗を植え付けます。

※松浦市長も参加予定です。

【今後の展開】

選手の皆さんに栽培・収穫に取り組んでいただき、収穫後は、チームや選手の皆さんにとって有意義な活用法を検討します。

■取組みの目的

本取組は、単なる栽培体験ではなく、様々な立場や視点から湖南省の伝統野菜や農産物に関わっていただくことで、湖南省の食の魅力をつくり、活かす“地産地消”の機運を醸成することを目的としています。

■今後の展開

今後も、市民、学校、事業者等との連携を広げながら、弥平とうがらしを通じた地域の食の魅力づくりを進めていきます。

■目指す姿

本市では、湖南省の“食”の魅力をつくり、活かすことで、市民がより一層笑顔になる「地産地消で笑顔をつくるまち」の実現を目指しています。

■問い合わせ先

担当課名: 環境経済部農林振興課

担当者名: 藤本、中瀬

(直通)0748 -71-2330(17:15 以降の問い合わせは 72-1290)

(FAX)0748 -72-7964



〒520-3288

滋賀県湖南市中央一丁目1番地

湖南市役所 秘書広報課

TEL 0748-71-2300 FAX 0748-72-1467